感想文特選作品紹介

「町民読書感想文・感想画コンクール」より

「第2回川根本町町民読書感想文・感想画コンクール」特選作品を今月号と来月号の2回にわたりご紹介します。

◆うさぎのくれたバレエシューズ

本川根小1年　鈴木唯於理

わたしは、おどりやだんすがすきです。おともだちとあそぶとき、おどりをかんがえておどってあそぶよ。だけど、ばれえはならってないから、たのしそうだなあとおもってこのほんをえらんだよ。

おんなのこはおどりがだいすきなのに、じょうずにおどれなくてかなしんでたよ。わたしも、このまえ、すいえいがこわくてできなくてかなしかったよ。でも、こわくてもすいえいきょうしつにはいってみずになれてきたよ。

おんなのこのいえに、ばれえしゅうずがとどいたよ。そのばれえしゅうずをはいたら、からだがかるくなってあしがひとりでにはねあがったよ。ふしぎなばれえしゅうずだよ。うさぎのくつやさんがおくってくれたよ。うさぎのくつやさんがつくったばれえしゅうずをはくと、かぜのようにおどれたり、ちょうちょのようにおどれたり、はなびらのようにきれいにおどれるんだよ。すごくふしぎだよ。わたしもおどりがすきだから、うさぎのくれたくつがほしいな。でも、いまはふしぎなみずぎがほしいよ。だって、ふしぎなみずぎをきたら、こわいみずともおともだちになって、ひらめみたいにもぐれたり、くらげみたいにふわふわうかべれたり、いるかみたいにはやくすいすいおよげて、かっこよくじゃんぷもできるよ。そうなったら、すごくうれしいなあ。

でもね、おんなのこのふしぎなしゅうずは、きがついたらぽろぽろになっていたよ。もうくつをはかなくても、かぜやちょうちょやはなびらみたいにおどれるようになったよ。やっぱり、いっぱいれんしゅうしたからだね。わたしも、いっぱいれんしゅうしようとおもったよ。

◆あかいセミ

本川根小2年　中野柊太

ぬすむってどうすることかわからなかったけど、この本を読んで、きっとしてはいけないことなんだろうなあとなんとなくわかってきた。お母さんに聞いてみたら、

「お店に行って、お金をはらわずにものをこっそりもってきてしまうことだよ。」

と、教えてくれた。この本では、いっちゃんがけしゴムをぬすんでしまってずうっといやな気もちで、そんな気もちを妹や友だちにもぶつけてしまう。セミのはねまでむしりとってしまった。そんなことをするなら、ぬすまなきゃいいのに……。

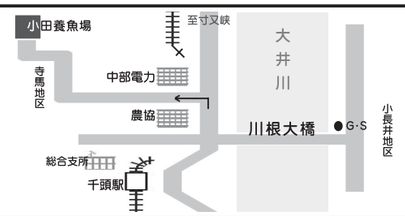
ぼくがもっと小さいころは、ほしいなあと思ったものは、お母さんやお父さんに言えばすぐにかってもらえたっけ。でもいまは、おさいふをもつようになったから、ときどきおかしやアイスクリームなんかは自分でかわなければならないし、いっちゃんがポケットにけしゴムを入れて、もってきちゃった気もちもなんだか分かるよ。

やくそくをやぶられた妹やお友だちもかわいそう。はねをとられてしまったセミもいたかっただろうなあ。でも、いっちゃんの心はもっといたかっただろうし、いっちゃんもかわいそうだよ。いっちゃんもちゃんとはんせいして、ぬすんでしまったことをお母さんに言えたし、自分でけしゴムをかえしに行った。ドキドキしただろうなあ……。

ぼくがいっちゃんだったら、どうしているかなあ……。たぶんかえせないでいると思う。いっちゃんはすごいと思うよ。ぬすんだことはいけないことだけど、かえしにいったゆう気はすごいと思うよ。

これからぼくも、いいこと、わるいことをいろんな人から教わりながら、いつもいい気もちでいられたらいいな。

各種日本金魚　中国金魚　一般金魚　メダカ　水草
金魚すくい一式レンタル
★金魚 100円～　★メダカ 15円～　あります
合 小田養魚場
養魚場 川根本町千頭857　FAX / TEL 0547(59)2990　自宅 0547(59)1337



◆時計つくりのジョニー

中央小2年　小玉秀明

ぼくは、ジョニーとおなじで、ひまがあればかなづちでくぎをうったり、のこぎりで木をきったりします。ジョニーみたいにりっぱな大時計は作れないけれど、ぼくは本を見ながらむずかしいおり紙をおります。お父さん、お母さんがわからなくても、ぼくはおっているうちにわかってきます。これは、ぼくの自まんです。

ジョニーは、りっぱな大時計を作りました。子どもなのにすごいと思います。「大時計の作りかた」をなんどもなんども読み、スザンナやジョーさんにたすけてもらいながらできました。でも、一ばんせいこうさせたもとは、ジョニーの「大時計を作るんだ。」という気もちが大きかったからだと思います。だからあきらめずにできたと思います。

できあがるまでは、お父さん、お母さんにばかにされ、つらい思いをしてかわいそうでした。大すきなお父さん、お母さんなのに、わかってもらえずかわいそうでした。そんな中でも、お手つだいはきちんとこなすジョニーはえらいなと思いました。

先生、友だちのいじめにもあいました。ジョニーは本とうのことをいったのに、ばかにされました。からかわれました。どうしてこんなことをするのだろう。ジョーさんがジョニーのために、とくべつよういしてくれただいじな時計の中みを、友だちになげすてられた時のジョニーの気もちを思うと、かなしくなりました。

いろいろとつらいこと、かなしいことがありましたが、みんながおどろくようなりっぱな時計ができあがりました。きっとかみさまは、ジョニーのことをずっとみまもってくれたのでしょう。かみさまはいつでもみてくださっています。そしてたすけてくださいます。それをしんじて、ぼくもジョニーみたいになんでもがんばりたいです。

◆はだしのゲン

中川根南部小3年　小坂侑矢

ぼくがこの本を読んで、思ったことを書きます。

ぼくがゲンだったら、こんなに強く生きていけたかなあと思いました。ぼくにも、お兄ちゃんと弟がいます。目の前で家族が死んでしまうなんて、すごく悲しいです。

人たちも次々に死んでしまって、ぼくたちだったら、こわくてこわくて、なにをしたらいいのかわからないかもしれない。食べるものもないなんて。ぼくは、おなかがすけばおかしもごはんも食べられるし、おこづかいでおかしを買いに行くこともできる。ぼくは、お兄ちゃんや弟と食べるものでけんかをします。でも、ゲンの家族やその時の人たちは、みんなでわけあって食べていてえらいと思いました。

たとえ食べものはなくても、あのピカドンがおちるまではすこしはよかったのに、あんなに一しゅんにして町がこわれ、人が死んでしまうこわい原ばくを作った人を、ぼくはゆるせません。ずっとせんそうをはんたいしていたゲンのお父さんも、「ひこくみんの子ども言われ、ゲンも、「ひこくみんだ。」と言われて、家族がはなされた時だ。」と言われて、家族がはなされた時がありました。ぼくは家の事じょうで、お父さんとはなれてくらしています。お母さんとお兄ちゃんと弟がいるからさみしくないけど、もし、またお父さんと一しょにくらせる日がきたら、ぜったい家族なかよくしたいです。友だちにもやさしくしたいです。

あのピカドンから何十年もたちました。だけど、今でもあのおそろしい原ばくでなやんでいる人たちがいると知りました。心がくるしくなりました。

ぼくのひいおじいちゃんは、ほかのせんそうに行って足をてっぽうでうたれ、ずっと足がふじゆうだったと聞きました。ぼくがまだ赤ちゃんの時に、病気で死んでしまいました。

せんそうは、多くの人たちや町をうしなってしまいます。人の心まで大きなきずを作ってしまいます。ゲンが、つらい思いをしたことは、ぜったいにわすれてはいけません。二どとせんそうをおこさないように、平和であってほしいと思います。平和であるために、今ぼくたちにできることは何か、やるべきことは何か、それをもう一度べん強したいと思いました。

むかし、原ばくをおとしたアメリカ人、おとさせた日本人、どちらもわるいと思います。もしも今後、せんそうがおきるようなことがあったら、ゲンのお父さんのように、「ひこくみんだ。」と言われても、ぼくはぜったいはんたいします。

開湯45周年　寸又峡温泉
町営露天風呂 美女づくりの湯
日ごろの感謝をこめて 無料入浴券 プレゼント
右の無料入浴券を切り取って露天風呂係員にお渡しください。1名様無料で入浴できます。
寸又峡美女づくりの湯観光事業協同組合 TEL 0547（59）1011

寸又峡 町営露天風呂美女づくりの湯
無料入浴券
有効期間：平成19年12月10日より平成20年2月29日まで
営業時間：12時から17時まで（木曜日定休）
寸又峡美女づくりの湯観光事業協同組合 TEL 0547（59）1011
キリトリセン
キリトリセン